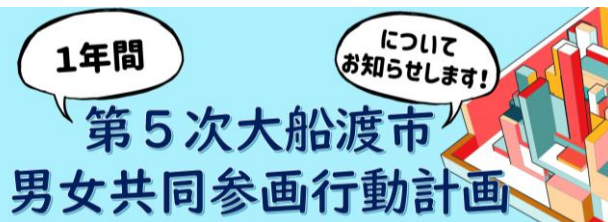


いきいき通信

編集・問い合わせ先＝男女共同参画室
TEL 0192-27-3111 (内線278) FAX 0192-27-8878



◆◆◆今月は『いわて男女共同参画サポーター』などについてお知らせします◆◆◆

「いわて男女共同参画サポーター養成講座」の受講生を募集中です

受講生募集

講座申込締切
10/30(金)
随時受付中!

2026年度
いわて男女共同参画
サポーター養成講座

岩手県では、男女共同参画に興味・関心がある方を「いわて男女共同参画サポーター」として養成しています。

岩手県内にお住まい、お勤めの方はどなたでも受講可能。学生さんも大歓迎です! 全4講座を受講し、各講座アンケートと受講完了報告書の提出で認定となります。希望する講座のみの受講も可能です。(詳しくは後掲をご覧ください)

ジェンダー教育

【動画】7～10月配信

①女性も男性も生きやすい社会のために
—男子校でのジェンダー教育の取り組みから—
道中学校・道高等学校 公民科 教諭
片田 孫朝日 氏

■プロフィール
大船渡出身の49歳。京都大学大学院文学研究科・博士学位(専門は男性学)。2012年から現職。6歳児の父で、自分の育児経験なども話しながら、男子に向けたジェンダー教育に取り組んでいる。これからの「ライフ・ワーク・バランス」と男女平等について考えてほしいから! 太田勝子・田中俊之「いばらの道の男の子たち」(2024年、光文社) など。

セミナー当日の聴講でも1単位となります。

LGBTQ+

【動画】7～10月配信

②自分らしくいられるまちへ
—LGBTと地域の居場所を考える—
ファシリテーター 遠藤 まめた 氏
パネリスト 山下 夏海 氏、上田 彩果 氏
(いわて男女共同参画サポーター)

■プロフィール
・遠藤まめた氏: 一般社団法人にじろー代表。トランスジェンダー当事者としての自らの体験をきっかけにLGBTの子ども・若者支援に関わる。
・山下夏海氏: 市民活動団体Co-PAIN(こぺいん)代表。[LGBTQ+]を1から学ぶ機会を大船渡市で開発。
・上田彩果氏: NPO法人Amirato理事長。2023年「いわてユースセンターミライ」を開設し、子供若者支援、特にマイノリティユースへの支援に取り組んでいる。
セミナー当日の聴講でも1単位となります。

防災・復興

【動画】7～10月配信

③人権と多様性に配慮して
防災・減災に取り組む
特定非営利活動法人イコネット仙台 常務理事
宗片 恵美子 氏

■プロフィール
2003年、イコネット仙台の設立にかかわり、生活すべてをテーマに「伝え」「広め」「提案する」活動を行っている。特に、2011年東日本の震災大震災をきっかけに、避難所・仮設住宅における支援活動、防災活動に取り組む。女性防災リーダーの育成にも力を入れている。その後、避難所に関するワークショップ等、地域防災力向上に向けた各種講座を継続的に開催している。仙台市震災復興検討委員、内閣府中央防災会議防災対策推進検討会議委員、仙台市防災会議委員等を歴任。2024年、新発田県豊平地区地震を踏まえた防災対策検討委員を務めた。

男女共同参画

【動画】7～10月配信

④男女共同参画の現状・課題と国際的動向
独立行政法人男女共同参画機構 職員

■プロフィール
独立行政法人男女共同参画機構(JGEP: ジェパ)は、我が国の男女共同参画を推進する施策を総合的に行う「ナショナルセンター」として、また、地域における様々な課題解決に取り組む男女共同参画センター等々を支援する「センターオブセンタース」として、令和8年4月1日に発足。国、地方公共団体、地域の企業・経済団体など多様な関係団体と連携・協働し、男女共同参画推進のための中核的な機関としての、地域支援、情報収集・提供、研修、調査研究等の事業を実施。

専用申込フォーム

【お問い合わせ先】
岩手県男女共同参画センター
E-mail: iwate@iwate.go.jp
TEL: 019-606-1761 (平日9時～17時)
住所: 〒020-0045 岩手県大船渡市道町西通1-1-1 キヤクアツアレーナ内
※岩手県では、「性別による制度的な役割分担意識をなくそう」いわて宣言をしています。

岩手県男女共同参画センター

岩手県では、男女共同参画の取組に興味・関心がある人を「いわて男女共同参画サポーター」として養成し、岩手県知事がサポーターに認定しています。

- ★受講期間: 10月30日(金) 17時まで
- ★受講方法: YouTube での動画視聴
- ★対象: どなたでも受講できます
- ★受講料: 無料(通信費等は自己負担です。)
- ★申込期限: 10月30日(金)まで
- ★申込先: 岩手県男女共同参画センター
- ★認定要件: 全4講座を受講し、受講完了報告書等を提出してください。
- ★講座テーマ: 男性の育児、防災における多様な視点など
- ★市では、パソコン等が利用できない方の受講を支援しますので、上記の問い合わせ先までご連絡ください。



お申込みはこちら

7月は「青少年の被害・非行防止全国強化月間」です

夏休みなどの長期休みは、青少年の行動範囲が広がる一方で、SNS によるトラブルや犯罪被害、非行などに巻き込まれる危険性が高まる時期でもあります。

青少年が自分の身を守るためには、SNS 上での誹謗中傷や性被害、デートDV などに対する防止策や、万が一被害にあったときの対応策などについて、正しい知識を身に付けること、また、性別に関係なく、お互いの人権を尊重し合い、思いやる関係づくりが重要となります。

青少年が安心して暮らし、自分らしく成長できる地域社会を目指して、一人一人がルールやマナーを守ること、また、家庭や地域、学校が連携して、子どもたちを見守ることが大切です。

次のことを心がけましょう!!

- ①SNSやオンラインゲームでのやり取りに注意
(知らない人との連絡、個人情報や写真の送信など)
- ②子どもの変化に気づき、声をかける
(表情、生活リズム、交友関係、携帯電話の使い方など)
- ③困ったときは1人で悩まず相談すること→→→
(家族、学校、地域、相談窓口など)

